

作業計画と実績

2013年1月7日現在

月日	曜日	予定 (12/24 週間予定表より)	実績
12月24日	月	MEDAKA 実験	MEDAKA 実験
		[継続実施中] ○船内利用 ・Area PADLES	[継続実施中] ○船内利用 ・Area PADLES
12月25日	火		
12月26日	水	・GHFのソフトウェア更新作業 ・Hicari実験準備作業	○船外利用 ・GHFのソフトウェア更新作業 ・Hicari実験準備作業
12月27日	木	・Hicari実験準備作業	○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・Hicari実験準備作業
12月28日	金	・Hicari実験準備作業	・4K極低温機械式冷凍機の技術データ取得(SMILES) ・MCE実験機器の運用 ・Hicari実験準備作業
12月29日	土		
12月30日	日		

日付は日本時間

- 略語
- MEDAKA: メダカにおける微小重力が破骨細胞に与える影響と
(代表研究者: 工藤 明 東京工業大学大学院理工学研究科教授)
 - GHF: 温度勾配炉
 - Hicari: 微小重力下におけるTLZ 法による 均一組成SiGe 結晶育成の研究
(代表研究者: 木下 恭一 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 主幹研究員)
 - Area PADLES: 受動積算型宇宙放射線線量計
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ
 - MCE: ポート共有実験装置

作業計画と実績

2013年1月7日現在

月日	曜日	予定 (12/31 週間予定表より)	実績
12月31日	月		
1月1日	火	[継続実施中] ○船内利用 ・Area PADLES	[継続実施中] ○船内利用 ・Area PADLES
1月2日	水	○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP)	○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP)
1月3日	木	・全天のX線天体の監視(MAXI)	・全天のX線天体の監視(MAXI)
1月4日	金	・4K極低温機械式冷凍機の技術データ取得(SMILES) ・MCE実験機器の運用	・4K極低温機械式冷凍機の技術データ取得(SMILES) ・MCE実験機器の運用
1月5日	土		
1月6日	日	・Hicari実験準備作業	・Hicari実験準備作業

日付は日本時間

- 略語 Hicari: 微小重力下におけるTLZ 法による 均一組成SiGe 結晶育成の研究
 (代表研究者: 木下 恭一 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 主幹研究員)
 Area PADLES: 受動積算型宇宙放射線線量計
 SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ
 MCE: ポート共有実験装置